

ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン Aコース／Bコース

運用報告書(全体版)

第18期（決算日2021年11月18日）

作成対象期間（2020年11月19日～2021年11月18日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース	Bコース
商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2003年11月19日から2023年11月20日までです。	
運用方針	世界主要市場のバイオテクノロジー関連企業の株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。世界のバイオテクノロジー関連企業の中から高い成長が期待される企業の株式を医学・薬学的視点から調査、評価して投資銘柄を選定します。	
	実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを目指します。	実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン Aコース／Bコース	ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	世界主要市場のバイオテクノロジー関連企業の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン Aコース／Bコース	株式への実質投資割合には制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。ただし、未上場・未登録の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。
分配方針	毎決算時に、原則として繰越分を含めた配当等収益と売買益等から、基準価額の水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。	

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号



サポートダイヤル 0120-753104
〈受付時間〉営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

<Aコース>

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			参 考 指 数 ナスダック・バイオテクノロジー株指数 (円ヘッジベース)	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 込 分	み 金 配 分	期 騰 落 率				
	円	円		%		%	%	百万円
14期(2017年11月20日)	22,010	1,100		8.4	391.63	6.1	95.7	59,514
15期(2018年11月19日)	20,171	900		△ 4.3	387.78	△ 1.0	95.8	57,653
16期(2019年11月18日)	20,974	1,000		8.9	399.46	3.0	96.2	45,496
17期(2020年11月18日)	26,336	1,300		31.8	497.11	24.4	93.3	28,050
18期(2021年11月18日)	24,150	1,200		△ 3.7	540.51	8.7	97.2	20,237

* 基準価額は分配金込み。
* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。
* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

* 参考指数（＝ナスダック・バイオテクノロジー株指数*（円ヘッジベース））は、ナスダック・バイオテクノロジー株指数（US \$ ベース）を当社が独自にヘッジコストを考慮して円換算したものです。
※名称変更しております（旧名称はナスダック・バイオテクノロジー株指数）。
（出所）ブルームバーグ

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 (分配落)	価 額		参 考 指 数 ナスダック・バイオテクノロジー株指数 (円ヘッジベース)	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落 率	率			
(期 首)	円	%		%	%	%
2020年11月18日	26,336	—	497.11	—	93.3	—
11月末	26,519	0.7	506.98	2.0	91.1	—
12月末	27,795	5.5	536.28	7.9	96.5	—
2021年1月末	27,919	6.0	566.45	13.9	98.5	—
2月末	27,789	5.5	554.70	11.6	97.9	—
3月末	25,990	△1.3	517.40	4.1	99.7	—
4月末	26,708	1.4	546.34	9.9	97.2	—
5月末	25,443	△3.4	534.93	7.6	98.5	—
6月末	26,842	1.9	575.56	15.8	97.0	—
7月末	26,279	△0.2	577.04	16.1	96.7	—
8月末	27,206	3.3	595.94	19.9	97.7	—
9月末	26,172	△0.6	568.82	14.4	98.7	—
10月末	25,925	△1.6	560.97	12.8	97.5	—
(期 末)						
2021年11月18日	25,350	△3.7	540.51	8.7	97.2	—

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。
* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

<Bコース>

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配格)	価 額			参 考 指 数		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 込 分	み 配 金	期 騰 落 率	ナスダック・バイオテクノロジー株指数 (円換算ベース)	期 騰 落 率			
	円	円		%		%	%	%	百万円
14期(2017年11月20日)	25,377	1,300		11.7	511.23	10.0	95.7	—	54,555
15期(2018年11月19日)	23,684	1,200		△ 1.9	520.94	1.9	96.3	—	59,150
16期(2019年11月18日)	24,147	1,400		7.9	533.08	2.3	96.2	—	45,226
17期(2020年11月18日)	28,991	1,500		26.3	643.01	20.6	94.8	—	30,332
18期(2021年11月18日)	29,212	1,500		5.9	770.40	19.8	97.2	—	24,916

*基準価額は分配金込み。
*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。
*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

参考指数（＝ナスダック・バイオテクノロジー株指数（円換算ベース））は、ナスダック・バイオテクノロジー株指数（US \$ ベース）を当社が独自に円換算したものです。
※名称変更しております（旧名称はナスダック・バイオテック指数）。
（出所）ブルームバーグ

○当期中の基準価額と市況等の推移

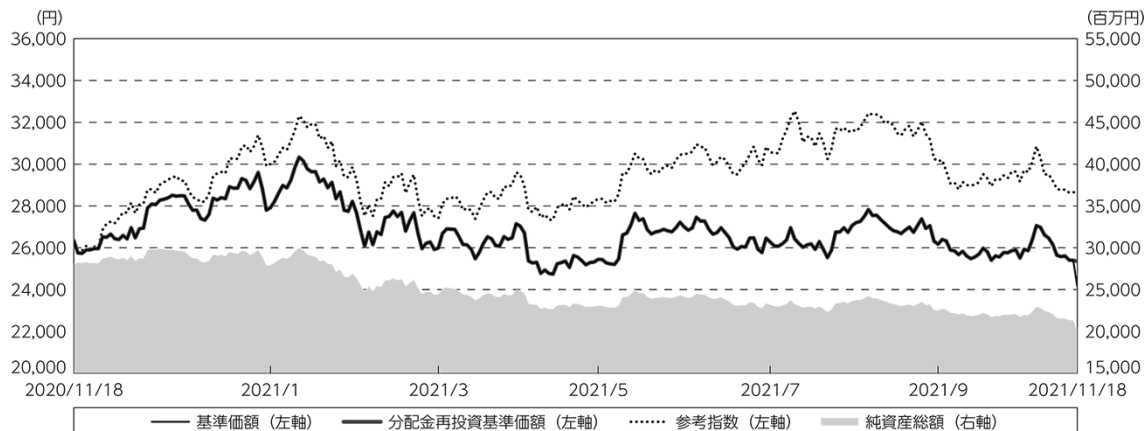
年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
	騰 落 率	ナスダック・バイオテクノロジー株指数 (円換算ベース)	騰 落 率			
(期 首) 2020年11月18日	円 28,991	% —	643.01	% —	% 94.8	% —
11月末	29,145	0.5	654.61	1.8	92.6	—
12月末	30,457	5.1	690.38	7.4	97.1	—
2021年1月末	30,900	6.6	736.62	14.6	98.0	—
2月末	31,286	7.9	733.77	14.1	95.9	—
3月末	30,500	5.2	713.43	11.0	97.8	—
4月末	30,870	6.5	741.48	15.3	97.0	—
5月末	29,646	2.3	731.74	13.8	97.9	—
6月末	31,491	8.6	793.34	23.4	97.0	—
7月末	30,551	5.4	787.83	22.5	96.7	—
8月末	31,748	9.5	816.90	27.0	97.7	—
9月末	31,107	7.3	794.35	23.5	98.7	—
10月末	31,302	8.0	795.85	23.8	97.5	—
(期 末) 2021年11月18日	30,712	5.9	770.40	19.8	97.2	—

*期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。
*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

<Aコース>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期 首：26,336円

期 末：24,150円 (既払分配金 (税込み)：1,200円)

騰落率：△3.7% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首 (2020年11月18日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、ナスダック・バイオテクノロジー株指数 (円ヘッジベース) です。参考指数は、作成期首 (2020年11月18日) の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首26,336円から期末24,150円となりました。

- (上昇) 米国のバイオテクノロジー企業による新型コロナウイルスワクチンの開発に進展が見られたこと、英製薬大手企業による米バイオテクノロジー企業の買収が発表されたこと、米製薬大手企業によるアルツハイマー治療薬の開発が進展していると報道されたこと
- (下落) 米国の長期金利が上昇し、中小型のバイオテクノロジー株などを中心に下落したこと

<Aコース>

- (上昇) 新型コロナウイルス向けワクチン関連の報道が相次ぐ中、好決算を発表した中小型のバイオテクノロジー株中心に上昇したこと、バイオジェンと日本の製薬企業が共同開発したアルツハイマー病治療薬をFDA（米食品医薬品局）が承認したこと、新型コロナウイルスワクチンの開発に成功した米バイオテクノロジー企業が2021年7月下旬よりS&P500種指数の構成銘柄に採用されたこと
- (下落) 米国のバイデン政権が処方箋薬値引き下げを計画していると報道されたこと、バイオジェンのCEO（最高経営責任者）が日本の製薬企業と共同開発したアルツハイマー病治療薬の販売ペースが想定よりも遅いと語ったこと、新型コロナウイルス向けワクチンの需要が後退するとの懸念が強まったこと

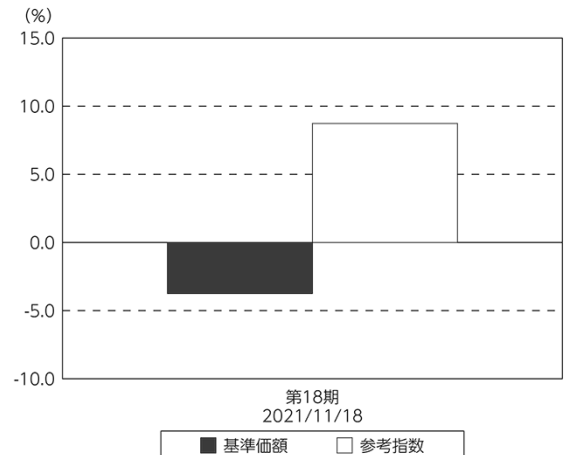
○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているナスダック・バイオテクノロジー株指数（円ヘッジベース）の8.7%の上昇に対し、基準価額は3.7%の下落となりました。主なマイナスの差異要因としては、株価騰落率が参考指数を上回った新型コロナウイルス向けワクチンの開発に成功した米国のバイオテクノロジー株を非保有としたことや、株価騰落率が参考指数を下回った米国の中小型バイオテクノロジー株などをオーバーウェイト（参考指数と比べ高めの投資比率）としていたことなどが挙げられます。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、ナスダック・バイオテクノロジー株指数（円ヘッジベース）です。

<Aコース>

◎分配金

基準価額水準などを勘案し、1 万口当たり1,200円の収益分配を行ないました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

(単位：円、1 万口当たり・税込み)

項 目	第18期
	2020年11月19日～ 2021年11月18日
当期分配金	1,200
(対基準価額比率)	4.734%
当期の収益	—
当期の収益以外	1,200
翌期繰越分配対象額	15,018

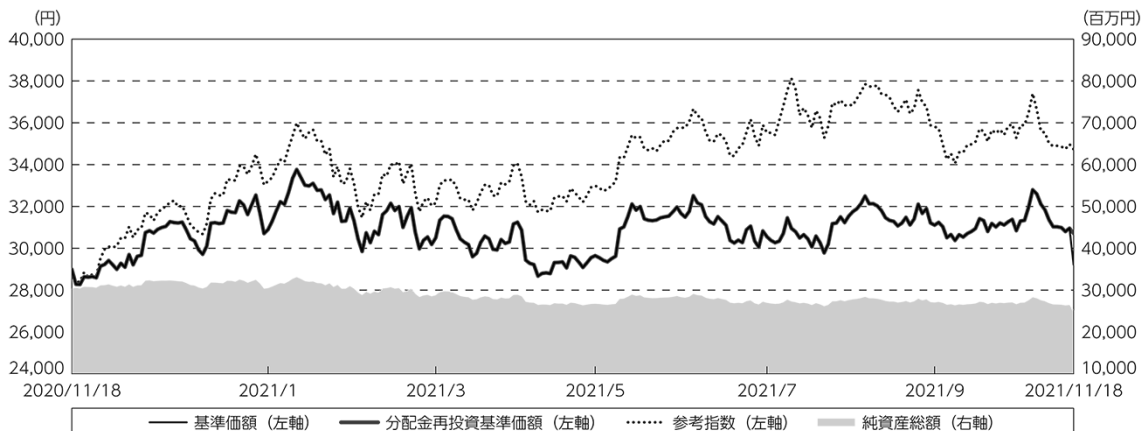
(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<Bコース>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期 首：28,991円

期 末：29,212円 (既払分配金 (税込み)：1,500円)

騰落率： 5.9% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首 (2020年11月18日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、ナスダック・バイオテクノロジー株指数 (円換算ベース) です。参考指数は、作成期首 (2020年11月18日) の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首28,991円から期末29,212円となりました。

- (上昇) 米国のバイオテクノロジー企業による新型コロナウイルスワクチンの開発に進展が見られたこと、英製薬大手企業による米バイオテクノロジー企業の買収が発表されたこと、米製薬大手企業によるアルツハイマー治療薬の開発が進展していると報道されたこと、為替市場でドル高 (円安) が進んだこと
- (下落) 米国の長期金利が上昇し、中小型のバイオテクノロジー株などを中心に下落したこと、為替市場でドル安 (円高) が進んだこと

＜Bコース＞

- (上昇) 新型コロナウイルス向けワクチン関連の報道が相次ぐ中、好決算を発表した中小型のバイオテクノロジー株中心に上昇したこと、バイオジェンと日本の製薬企業が共同開発したアルツハイマー病治療薬をFDA（米食品医薬品局）が承認したこと、新型コロナウイルスワクチンの開発に成功した米バイオテクノロジー企業が2021年7月下旬よりS&P500種指数の構成銘柄に採用されたこと、為替市場でドル高（円安）が進んだこと
- (下落) 米国のバイデン政権が処方箋薬価引き下げを計画していると報道されたこと、バイオジェンのCEO（最高経営責任者）が日本の製薬企業と共同開発したアルツハイマー病治療薬の販売ペースが想定よりも遅いと語ったこと、新型コロナウイルス向けワクチンの需要が後退するとの懸念が強まったこと

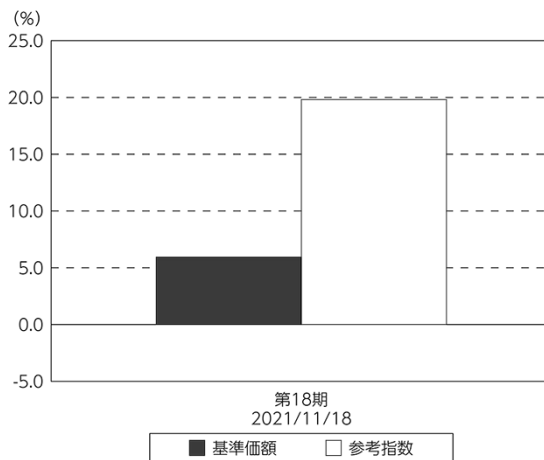
○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているナスダック・バイオテクノロジー株指数（円換算ベース）の19.8%の上昇に対し、基準価額は5.9%の上昇となりました。主なマイナスの差異要因としては、株価騰落率が参考指数を上回った新型コロナウイルス向けワクチンの開発に成功した米国のバイオテクノロジー株を非保有としたことや、株価騰落率が参考指数を下回った米国の中小型バイオテクノロジー株などをオーバーウェイト（参考指数と比べ高めの投資比率）としていたことなどが挙げられます。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、ナスダック・バイオテクノロジー株指数（円換算ベース）です。

<Bコース>

◎分配金

基準価額水準などを勘案し、1万口当たり1,500円の収益分配を行ないました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第18期
	2020年11月19日～ 2021年11月18日
当期分配金	1,500
(対基準価額比率)	4.884%
当期の収益	1,500
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	19,212

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<Aコース／Bコース>

○投資環境

期中のナスダック・バイオテクノロジー株指数は、新型コロナウイルス向けワクチン開発の進展に注目が集まる中、英製薬大手企業による米バイオテクノロジー企業買収の動きや、米製薬大手企業によるアルツハイマー治療薬の開発が進展しているとの報道などを受け上昇して始まりしました。その後、米国長期金利の上昇で中小型バイオテクノロジー株といった成長株が下落する場面が見られましたが、新型コロナウイルスワクチンの開発に成功した米バイオテクノロジー企業が2021年7月下旬よりS&P500種指数の構成銘柄に採用されたことなどを背景に再度上昇基調となりました。期末にかけては、新型コロナウイルス向けワクチン接種が進み、ワクチンへの更なる需要見通しが不透明な状況となったことなどから下落に転じましたが、前期末比ではプラスとなりました。

為替市場では、2021年1月に入り、バイデン米新政権による大型の追加経済対策への期待から米長期金利が上昇し、ドル高（円安）となりました。その後も、米国で新型コロナウイルスの新規感染者数が減少傾向となったことや、新型コロナウイルス向けワクチン接種の進展による経済正常化への期待などから米長期金利が上昇し、ドルは続伸しました。その後、新型コロナウイルスの感染再拡大や米国の経済指標が強弱まちまちとなったことからドル円レートは110円台を挟み上下に振れる展開が続きましたが、期末にかけては、米金融政策の正常化が意識され、米長期金利が上昇基調を強めたことからドル円レートは期末にかけ一時114円台後半まで上昇しました。

＜Aコース／Bコース＞

○当ファンドのポートフォリオ

〔ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン Aコース〕および〔ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン Bコース〕は、主要投資対象である〔ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンド〕受益証券を高位に組み入れました。

〔ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンド〕

・株式組入比率

期を通じておおむね高位を維持しました。

・期中の主な動き

- (1) 世界のバイオテクノロジー関連企業の中から高い成長が期待される企業の株式を医学・薬学的視点から調査、評価して投資銘柄を選定しました。
- (2) 画期的、かつニーズが高く将来性が期待される薬品や既存薬にない特徴を有した薬品で、開発の最終段階に近づいている企業などに注目した他、バイオテクノロジー業界内で多くの新興企業の中から銘柄を発掘するなど、厳選した企業に対する投資を行なって参りました。
- (3) また、薬価問題への関心が高まる中、高いイノベーション（技術革新）能力と戦略的展望のある企業にも注目し、ファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）分析を行なった他、科学面および臨床データの評価や、未だ満たされていない医療ニーズの重要度、薬価や治療薬への患者のアクセスの妥当性、などを考慮し銘柄選定を行ないました。

〔ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン Aコース〕

・株式組入比率

実質株式組入比率は、期を通じておおむね高位を維持しました。

・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、実質外貨建資産に対して対円での為替ヘッジを行ない、為替変動リスクの低減を図りました。

〔ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン Bコース〕

・株式組入比率

実質株式組入比率は、期を通じておおむね高位を維持しました。

・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、為替ヘッジを行ないませんでした。

＜Aコース／Bコース＞

◎今後の運用方針

[ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンド]

・投資環境

バイオ医薬品セクターは現在、新型コロナウイルス向けワクチンの3回目の接種についての議論が進んでいるほか、経口薬開発の動きも進む中、欧米の一部地域では新型コロナウイルスの感染再拡大の動きが見られ、引き続き注視する必要があると考えます。

中長期的には、医薬品に関連する医療費についての議論が大きく変化していることがわかります。幾つかの国では治療の有効性に応じて医療費を支払う制度（価値に基づく医療）が利用されていますが、処方薬で最大のマーケットである米国においても、従来の出来高払い方式ではなく、同様の制度を求める声は、益々大きくなっています。医薬品企業と同様に政府、規制当局、保険業者は、医薬品の開発においてイノベーションを抑制することなく、医薬品の費用を効率的に管理することができる妥協案を見つけることを必要としています。最も重要な利害関係者である患者は、破産のリスクにさらされることなく、高品質の治療を受けたいと考えています。これは、治療薬の開発といった科学的側面だけでなく、ビジネスモデルや先進的な思考、価値に基づいた契約といった側面においてもイノベーションを生む最高の機会となると考えます。

・運用方針

当ファンドは引き続き、堅固な事業基盤を有し、優秀な経営陣を擁する企業を厳選し、高いイノベーション能力と強い戦略的展望のある企業を選定することが、投資家の利益につながると考えます。綿密なファンダメンタルズ分析と科学面および臨床データの評価に加え、未だ満たされていない医療ニーズを満たすような薬や新薬候補を有する企業に注目していく方針です。

[ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン Aコース]

主要投資対象である[ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンド] 受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建資産については為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを目指します。

[ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン Bコース]

主要投資対象である[ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンド] 受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建資産については為替ヘッジを行なわない方針です。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

<Aコース>

〇 1 万口当たりの費用明細

(2020年11月19日～2021年11月18日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 558	% 2. 090	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(294)	(1. 100)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(235)	(0. 880)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(29)	(0. 110)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	14	0. 051	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(14)	(0. 051)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0. 001	(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0. 001)	
(d) そ の 他 費 用	6	0. 021	(d)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(5)	(0. 018)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0. 000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	578	2. 163	
期中の平均基準価額は、26,715円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

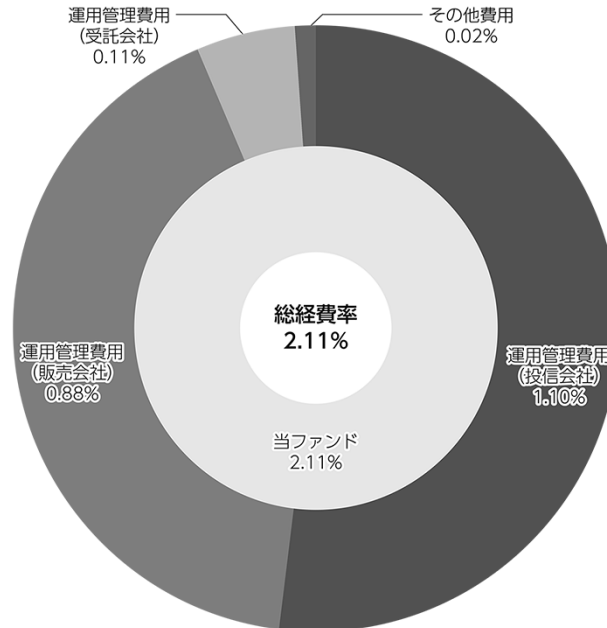
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Aコース>

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.11%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Aコース>

○売買及び取引の状況

(2020年11月19日～2021年11月18日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンド	555,829	3,810,300	1,887,371	13,347,920

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2020年11月19日～2021年11月18日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	73,298,206千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	52,019,574千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.40	

* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2020年11月19日～2021年11月18日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2021年11月18日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンド	4,156,846	2,825,304	20,084,809

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

<Aコース>

○投資信託財産の構成 (2021年11月18日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンド	20,084,809	92.5
コール・ローン等、その他	1,632,867	7.5
投資信託財産総額	21,717,676	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。
*ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（47,640,421千円）の投資信託財産総額（48,320,360千円）に対する比率は98.6%です。
*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=114.18円、1デンマーククローネ=17.39円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年11月18日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	41,460,744,351
コール・ローン等	17,342,511
ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンド(評価額)	20,084,809,804
未収入金	21,358,592,036
(B) 負債	21,223,361,975
未払金	19,894,736,835
未払収益分配金	1,005,596,648
未払解約金	79,061,792
未払信託報酬	243,582,148
未払利息	15
その他未払費用	384,537
(C) 純資産総額(A－B)	20,237,382,376
元本	8,379,972,071
次期繰越損益金	11,857,410,305
(D) 受益権総口数	8,379,972,071口
1万口当たり基準価額(C／D)	24,150円

(注) 期首元本額は10,650,944,361円、期中追加設定元本額は870,483,477円、期中一部解約元本額は3,141,455,767円、1口当たり純資産額は2,4150円です。
(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額404,781,719円。(ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンド)

○損益の状況 (2020年11月19日～2021年11月18日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 65,359
支払利息	△ 65,359
(B) 有価証券売買損益	△ 329,539,144
売買益	2,757,623,837
売買損	△ 3,087,162,981
(C) 信託報酬等	△ 524,415,311
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	△ 854,019,814
(E) 前期繰越損益金	3,909,332,512
(F) 追加信託差損益金	9,807,694,255
(配当等相当額)	(9,680,553,438)
(売買損益相当額)	(127,140,817)
(G) 計(D＋E＋F)	12,863,006,953
(H) 収益分配金	△ 1,005,596,648
次期繰越損益金(G＋H)	11,857,410,305
追加信託差損益金	9,807,694,255
(配当等相当額)	(9,681,308,445)
(売買損益相当額)	(126,385,810)
分配準備積立金	2,903,735,864
繰越損益金	△ 854,019,814

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<Aコース>

(注) 分配金の計算過程 (2020年11月19日～2021年11月18日) は以下の通りです。

項 目	当 期
	2020年11月19日～ 2021年11月18日
a. 配当等収益(経費控除後)	0円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	9,681,308,445円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	3,909,332,512円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	13,590,640,957円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	16,218円
g. 分配金	1,005,596,648円
h. 分配金(1万口当たり)	1,200円

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み)	1,200円
----------------	--------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。
※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金(特別分配金)となります。
※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金(特別分配金)となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

<Bコース>

○ 1 万口当たりの費用明細

(2020年11月19日～2021年11月18日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 643	% 2. 090	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(338)	(1. 100)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(271)	(0. 880)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(34)	(0. 110)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	16	0. 052	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(16)	(0. 052)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0. 001	(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0. 001)	
(d) そ の 他 費 用	7	0. 021	(d)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(5)	(0. 018)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0. 000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	666	2. 164	
期中の平均基準価額は、30,750円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

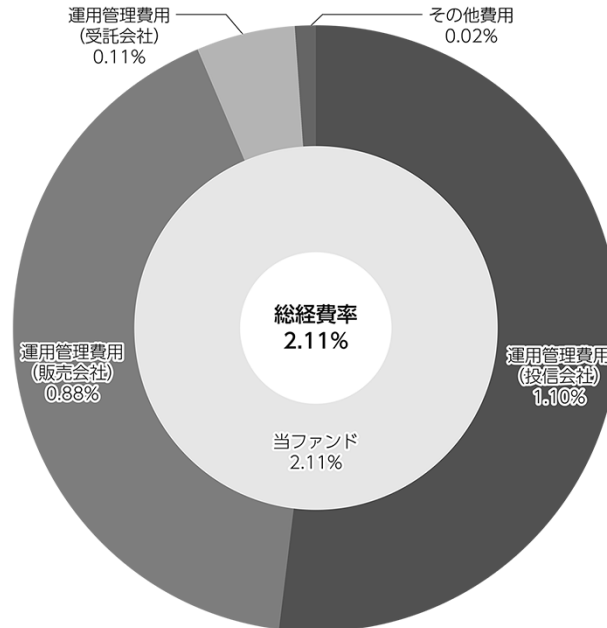
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Bコース>

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.11%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Bコース>

○売買及び取引の状況

(2020年11月19日～2021年11月18日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンド	605,281	4,194,653	1,692,034	11,934,270

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2020年11月19日～2021年11月18日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	73,298,206千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	52,019,574千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.40

* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2020年11月19日～2021年11月18日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2021年11月18日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンド	4,565,729	3,478,976	24,731,697

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

<Bコース>

○投資信託財産の構成 (2021年11月18日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンド	24,731,697	93.1
コール・ローン等、その他	1,835,936	6.9
投資信託財産総額	26,567,633	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。
*ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（47,640,421千円）の投資信託財産総額（48,320,360千円）に対する比率は98.6%です。
*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=114.18円、1デンマーククローネ=17.39円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年11月18日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	26,567,633,548
コール・ローン等	146,435,965
ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンド(評価額)	24,731,697,583
未収入金	1,689,500,000
(B) 負債	1,651,363,910
未払収益分配金	1,279,404,990
未払解約金	83,564,784
未払信託報酬	287,939,430
未払利息	128
その他未払費用	454,578
(C) 純資産総額(A－B)	24,916,269,638
元本	8,529,366,604
次期繰越損益金	16,386,903,034
(D) 受益権総口数	8,529,366,604口
1万口当たり基準価額(C／D)	29,212円

(注) 期首元本額は10,462,444,241円、期中追加設定元本額は1,115,722,372円、期中一部解約元本額は3,048,800,009円、1口当たり純資産額は2,9212円です。
(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額404,781,719円。(ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンド)

○損益の状況 (2020年11月19日～2021年11月18日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 68,209
支払利息	△ 68,209
(B) 有価証券売買損益	1,912,532,106
売買益	2,460,918,702
売買損	△ 548,386,596
(C) 信託報酬等	△ 602,524,470
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	1,309,939,427
(E) 前期繰越損益金	3,560,431,868
(F) 追加信託差損益金	12,795,936,729
(配当等相当額)	(8,626,798,677)
(売買損益相当額)	(4,169,138,052)
(G) 計(D＋E＋F)	17,666,308,024
(H) 収益分配金	△ 1,279,404,990
次期繰越損益金(G＋H)	16,386,903,034
追加信託差損益金	12,795,936,729
(配当等相当額)	(8,627,847,017)
(売買損益相当額)	(4,168,089,712)
分配準備積立金	3,590,966,305

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<Bコース>

(注) 分配金の計算過程 (2020年11月19日～2021年11月18日) は以下の通りです。

項 目	当 期
	2020年11月19日～ 2021年11月18日
a. 配当等収益(経費控除後)	68,414,062円
b. 有価証券売却等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	1,241,525,365円
c. 信託約款に定める収益調整金	12,795,936,729円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	3,560,431,868円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	17,666,308,024円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	20,712円
g. 分配金	1,279,404,990円
h. 分配金(1万口当たり)	1,500円

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み)	1,500円
----------------	--------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。
※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金(特別分配金)となります。
※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金(特別分配金)となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンド

運用報告書

第18期（決算日2021年11月18日）

作成対象期間（2020年11月19日～2021年11月18日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。 世界のバイオテクノロジー関連企業の中から高い成長が期待される企業の株式を医学・薬学的視点から調査、評価して、投資銘柄を選定します。 株式の組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	世界主要市場のバイオテクノロジー関連企業の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。ただし、未上場・未登録の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	期 騰 落 率	参 考 指 数		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
			ナスダック・バイオテクノロジー株指数 (円換算ベース)	期 騰 落 率			
	円	%		%	%	%	百万円
14期(2017年11月20日)	46,409	14.1	511.23	10.0	96.2	—	113,562
15期(2018年11月19日)	46,400	△ 0.0	520.94	1.9	96.3	—	116,523
16期(2019年11月18日)	51,086	10.1	533.08	2.3	96.2	—	90,726
17期(2020年11月18日)	65,738	28.7	643.01	20.6	95.8	—	57,340
18期(2021年11月18日)	71,089	8.1	770.40	19.8	97.9	—	44,816

*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*参考指数（＝ナスダック・バイオテクノロジー株指数[※]（円換算ベース））は、ナスダック・バイオテクノロジー株指数（US\$ベース）を当社が独自に円換算したものです。なお、算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して、営業日前日の指数値を営業日当日の対顧客電信売買相場仲値で円換算しております。
 ※名称変更しております（旧名称はナスダック・バイオテック指数）。
 （出所）ブルームバーグ

○当期中の基準価額と市況等の推移

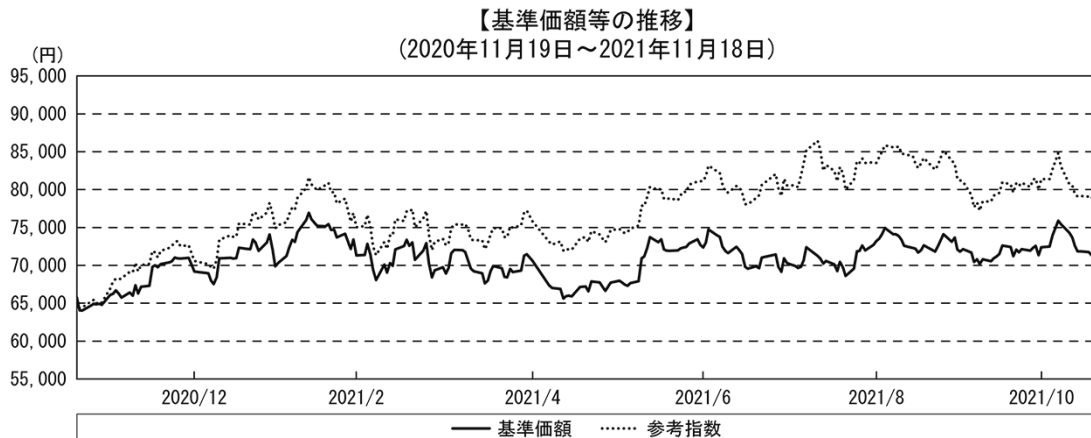
年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	参 考 指 数		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
			ナスダック・バイオテクノロジー株指数 (円換算ベース)	騰 落 率		
(期 首)	円	%		%	%	%
2020年11月18日	65,738	—	643.01	—	95.8	—
11月末	66,072	0.5	654.61	1.8	93.5	—
12月末	69,182	5.2	690.38	7.4	97.9	—
2021年1月末	70,309	7.0	736.62	14.6	98.6	—
2月末	71,313	8.5	733.77	14.1	96.3	—
3月末	69,643	5.9	713.43	11.0	98.1	—
4月末	70,611	7.4	741.48	15.3	97.0	—
5月末	67,948	3.4	731.74	13.8	98.8	—
6月末	72,342	10.0	793.34	23.4	97.1	—
7月末	70,284	6.9	787.83	22.5	97.3	—
8月末	73,184	11.3	816.90	27.0	98.1	—
9月末	71,823	9.3	794.35	23.5	99.2	—
10月末	72,393	10.1	795.85	23.8	98.0	—
(期 末)						
2021年11月18日	71,089	8.1	770.40	19.8	97.9	—

*騰落率は期首比です。

*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



(注) 参考指数は、ナスダック・バイオテクノロジー株指数（円換算ベース）です。作成期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首65,738円から期末71,089円となりました。

- (上昇) 米国のバイオテクノロジー企業による新型コロナウイルスワクチンの開発に進展が見られたこと、英製薬大手企業による米バイオテクノロジー企業の買収が発表されたこと、米製薬大手企業によるアルツハイマー治療薬の開発が進展していると報道されたこと、為替市場でドル高（円安）が進んだこと
- (下落) 米国の長期金利が上昇し、中小型のバイオテクノロジー株などを中心に下落したこと、為替市場でドル安（円高）が進んだこと
- (上昇) 新型コロナウイルス向けワクチン関連の報道が相次ぐ中、好決算を発表した中小型のバイオテクノロジー株中心に上昇したこと、バイオジェンと日本の製薬企業が共同開発したアルツハイマー病治療薬をFDA（米食品医薬品局）が承認したこと、新型コロナウイルスワクチンの開発に成功した米バイオテクノロジー企業が2021年7月下旬よりS&P500種指数の構成銘柄に採用されたこと、為替市場でドル高（円安）が進んだこと
- (下落) 米国のバイデン政権が処方箋薬値引き下げを計画していると報道されたこと、バイオジェンのCEO（最高経営責任者）が日本の製薬企業と共同開発したアルツハイマー病治療薬の販売ペースが想定よりも遅いと語ったこと、新型コロナウイルス向けワクチンの需要が後退するとの懸念が強まったこと

○投資環境

期中のナスダック・バイオテクノロジー株指数は、新型コロナウイルス向けワクチン開発の進展に注目が集まる中、英製薬大手企業による米バイオテクノロジー企業買収の動きや、米製薬大手企業によるアルツハイマー治療薬の開発が進展しているとの報道などを受け上昇して始まりました。その後、米国長期金利の上昇で中小型バイオテクノロジー株といった成長株が下落する場面が見られましたが、新型コロナウイルスワクチンの開発に成功した米バイオテクノロジー企業が2021年7月下旬よりS&P500種指数の構成銘柄に採用されたことなどを背景に再度上昇基調となりました。期末にかけては、新型コロナウイルス向けワクチン接種が進み、ワクチンへの更なる需要見通しが不透明な状況となったことなどから下落に転じましたが、前期末比ではプラスとなりました。

為替市場では、2021年1月に入り、バイデン米新政権による大型の追加経済対策への期待から米長期金利が上昇し、ドル高（円安）となりました。その後も、米国で新型コロナウイルスの新規感染者数が減少傾向となったことや、新型コロナウイルス向けワクチン接種の進展による経済正常化への期待などから米長期金利が上昇し、ドルは続伸しました。その後、新型コロナウイルスの感染再拡大や米国の経済指標が強弱まちまちとなったことからドル円レートは110円台を挟み上下に振れる展開が続きましたが、期末にかけては、米金融政策の正常化が意識され、米長期金利が上昇基調を強めたことからドル円レートは期末にかけ一時114円台後半まで上昇しました。

○当ファンドのポートフォリオ

・株式組入比率

期を通じておおむね高位を維持しました。

・期中の主な動き

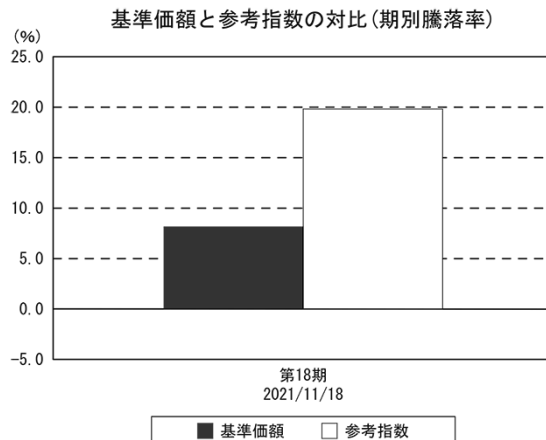
- (1) 世界のバイオテクノロジー関連企業の中から高い成長が期待される企業の株式を医学・薬学的視点から調査、評価して投資銘柄を選定しました。
- (2) 画期的、かつニーズが高く将来性が期待される薬品や既存薬にない特徴を有した薬品で、開発の最終段階に近づいている企業などに注目した他、バイオテクノロジー業界内で多くの新興企業の中から銘柄を発掘するなど、厳選した企業に対する投資を行なって参りました。
- (3) また、薬価問題への関心が高まる中、高いイノベーション（技術革新）能力と戦略的展望のある企業にも注目し、ファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）分析を行なった他、科学面および臨床データの評価や、未だ満たされていない医療ニーズの重要度、薬価や治療薬への患者のアクセスの妥当性、などを考慮し銘柄選定を行ないました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているナスダック・バイオテクノロジー株指数（円換算ベース）の19.8%の上昇に対し、基準価額は8.1%の上昇となりました。主なマイナスの差異要因としては、株価騰落率が参考指数を上回った新型コロナウイルス向けワクチンの開発に成功した米国のバイオテクノロジー株を非保有としたことや、株価騰落率が参考指数を下回った米国の中小型バイオテクノロジー株などをオーバーウェイト（参考指数と比べ高めの投資比率）としていたことなどが挙げられます。



（注）参考指数は、ナスダック・バイオテクノロジー株指数（円換算ベース）です。

◎今後の運用方針

○投資環境

バイオ医薬品セクターは現在、新型コロナウイルス向けワクチンの3回目の接種についての議論が進んでいるほか、経口薬開発の動きも進む中、欧米の一部地域では新型コロナウイルスの感染再拡大の動きが見られ、引き続き注視する必要があると考えます。

中長期的には、医薬品に関連する医療費についての議論が大きく変化していることがわかります。幾つかの国では治療の有効性に応じて医療費を支払う制度（価値に基づく医療）が利用されていますが、処方薬で最大のマーケットである米国においても、従来の出来高払い方式ではなく、同様の制度を求める声は、益々大きくなっています。医薬品企業と同様に政府、規制当局、保険業者は、医薬品の開発においてイノベーションを抑制することなく、医薬品の費用を効率的に管理することができる妥協案を見つけることを必要としています。最も重要な利害関係者である患者は、破産のリスクにさらされることなく、高品質の治療を受けたいと考えています。これは、治療薬の開発といった科学的側面だけでなく、ビジネスモデルや先進的な思考、価値に基づいた契約といった側面においてもイノベーションを生む最高の機会となると考えます。

○運用方針

当ファンドは引き続き、堅固な事業基盤を有し、優秀な経営陣を擁する企業を厳選し、高いイノベーション能力と強い戦略的展望のある企業を選定することが、投資家の利益につながると考えます。綿密なファンダメンタルズ分析と科学面および臨床データの評価に加え、未だ満たされていない医療ニーズを満たすような薬や新薬候補を有する企業に注目していく方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2020年11月19日～2021年11月18日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 36 (36)	% 0.052 (0.052)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	1 (1)	0.001 (0.001)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	13 (13) (0)	0.018 (0.018) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	50	0.071	
期中の平均基準価額は、70,425円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2020年11月19日～2021年11月18日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 49,445	千米ドル 252,138	百株 66,850 (585)	千米ドル 393,970 (7,482)
	イギリス	— (622)	千英ポンド — (3,663)	622	千英ポンド 5,114
	デンマーク	306	千デンマーククローネ 81,515	77	千デンマーククローネ 18,022

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

* () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2020年11月19日～2021年11月18日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	73,298,206千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	52,019,574千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.40

* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2020年11月19日～2021年11月18日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2021年11月18日現在)

外国株式

銘柄	株数	期首(前期末)	当期		業種等
		株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
ALX ONCOLOGY HOLDINGS INC	29	464	1,985	226,665	バイオテクノロジー
ACADIA PHARMACEUTICALS INC	2,838	—	—	—	バイオテクノロジー
ACCELERON PHARMA INC	989	—	—	—	バイオテクノロジー
AEGLEA BIOTHERAPEUTICS INC	2,760	2,731	1,852	211,485	バイオテクノロジー
ALEXION PHARMACEUTICALS INC	1,915	—	—	—	バイオテクノロジー
ALLAKOS INC	693	439	3,620	413,400	バイオテクノロジー
ALNYLAM PHARMACEUTICALS INC	526	543	9,385	1,071,690	バイオテクノロジー
AMARIN CORPORATION PLC-ADR	2,598	—	—	—	バイオテクノロジー
AMGEN INC	1,305	510	10,503	1,199,302	バイオテクノロジー
AMICUS THERAPEUTICS INC	1,749	—	—	—	バイオテクノロジー
ANNEXON INC	1,003	1,823	2,631	300,408	バイオテクノロジー
APELLIS PHARMACEUTICALS INC	—	408	1,844	210,626	バイオテクノロジー
APTOSE BIOSCIENCES INC	4,881	—	—	—	バイオテクノロジー
ARCUS BIOSCIENCES INC	—	1,781	6,576	750,931	バイオテクノロジー
ARENA PHARMACEUTICALS INC	1,214	896	5,373	613,532	バイオテクノロジー
ARGENX SE-ADR	—	368	11,072	1,264,217	バイオテクノロジー
ARVINAS INC	461	498	4,068	464,517	医薬品
AURINIA PHARMACEUTICALS INC	5,546	659	1,925	219,817	バイオテクノロジー
AXSOME THERAPEUTICS INC	1,083	342	1,183	135,156	医薬品
BEIGENE, LTD ADR	377	193	7,359	840,330	バイオテクノロジー
BIOMARIN PHARMACEUTICAL INC	2,404	371	3,002	342,804	バイオテクノロジー
BIOGEN INC	1,023	490	12,662	1,445,796	バイオテクノロジー
BIONTECH SE-ADR	—	138	3,754	428,648	バイオテクノロジー
BLUEPRINT MEDICINES CORP	1,272	908	10,175	1,161,841	バイオテクノロジー
C4 THERAPEUTICS INC	—	990	4,045	461,889	バイオテクノロジー
CARIBOU BIOSCIENCES INC	—	2,181	4,853	554,190	バイオテクノロジー
CHEMOCENTRYX INC	1,962	1,367	5,403	616,979	バイオテクノロジー
CYTOKINETICS INC	622	2,669	10,485	1,197,178	バイオテクノロジー
DECIPHERA PHARMACEUTICALS INC	1,067	—	—	—	バイオテクノロジー
DENALI THERAPEUTICS INC	860	1,107	5,449	622,253	バイオテクノロジー
DICERNA PHARMACEUTICALS INC	—	787	1,675	191,308	バイオテクノロジー
EXELIXIS INC	8,103	—	—	—	バイオテクノロジー
FATE THERAPEUTICS INC	1,020	1,203	6,435	734,752	バイオテクノロジー
GW PHARMACEUTICALS -ADR	560	—	—	—	医薬品
GILEAD SCIENCES INC	3,455	1,991	13,436	1,534,223	バイオテクノロジー
GLOBAL BLOOD THERAPEUTICS INC	2,413	—	—	—	バイオテクノロジー
GUARDANT HEALTH INC	—	321	3,382	386,269	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
HALOZYME THERAPEUTICS INC	1,853	—	—	—	バイオテクノロジー
IGM BIOSCIENCES INC	468	1,016	6,251	713,751	バイオテクノロジー
I-MAB-SPONSORED ADR	—	866	5,859	668,994	バイオテクノロジー
ILLUMINA INC	219	221	8,366	955,231	ライフサイエンス・ツール/サービス
IMMUNOVANT INC	978	—	—	—	バイオテクノロジー
INCYTE CORP	1,533	995	6,473	739,161	バイオテクノロジー
INSMED INC	—	3,234	9,816	1,120,819	バイオテクノロジー
INTELLIA THERAPEUTICS INC	—	147	1,987	226,964	バイオテクノロジー
IOVANCE BIOTHERAPEUTICS INC	—	1,641	3,187	364,002	バイオテクノロジー

銘	柄	期首(前期末)	当 期		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額	
				外貨建金額 邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル 千円	
KALVISTA PHARMACEUTICALS INC		1,313	—	—	バイオテクノロジー
KARUNA THERAPEUTICS INC		625	214	2,886	バイオテクノロジー
KRYSTAL BIOTECH INC		716	676	3,321	バイオテクノロジー
KYMERA THERAPEUTICS INC		595	800	5,012	バイオテクノロジー
MERSANA THERAPEUTICS INC		2,843	2,410	2,026	バイオテクノロジー
MIRATI THERAPEUTICS INC		213	248	3,434	バイオテクノロジー
MOLECULAR TEMPLATES INC		2,989	3,763	1,776	バイオテクノロジー
NANOSTRING TECHNOLOGIES INC		689	—	—	ライフサイエンス・ツール/サービス
NATERA INC		—	522	5,874	バイオテクノロジー
NEOLEUKIN THERAPEUTICS INC		3,516	3,392	2,004	バイオテクノロジー
NEUROCRINE BIOSCIENCES INC		1,999	332	2,979	バイオテクノロジー
NOVAVAX INC		370	458	8,429	バイオテクノロジー
NURIX THERAPEUTICS INC		—	1,047	3,542	バイオテクノロジー
PTC THERAPEUTICS INC		525	—	—	バイオテクノロジー
REATA PHARMACEUTICALS INC-A		422	—	—	医薬品
REGENERON PHARMACEUTICALS		452	317	20,401	バイオテクノロジー
SAREPTA THERAPEUTICS INC		672	—	—	バイオテクノロジー
SEAGEN INC		1,478	1,298	23,873	バイオテクノロジー
SPRINGWORKS THERAPEUTICS INC		1,326	708	5,097	バイオテクノロジー
TG THERAPEUTICS INC		—	2,708	7,362	バイオテクノロジー
TURNING POINT THERAPEUTICS I		929	932	3,935	バイオテクノロジー
UNITED THERAPEUTICS CORP		—	231	4,613	バイオテクノロジー
VERACYTE INC		—	975	4,445	バイオテクノロジー
VERTEX PHARMACEUTICALS		1,315	1,116	21,020	バイオテクノロジー
ZYMEWORKS INC		1,132	858	1,681	バイオテクノロジー
BIOHAVEN PHARMACEUTICAL HOLDING CO LTD		552	799	9,300	バイオテクノロジー
HORIZON THERAPEUTICS PLC		2,213	1,991	21,521	バイオテクノロジー
KINIKSA PHARMACEUTICALS-A		1,681	3,776	4,867	バイオテクノロジー
ADC THERAPEUTICS SA		—	1,320	3,302	バイオテクノロジー
AFFIMED NV		—	5,164	3,475	バイオテクノロジー
小 計	株 数 ・ 金 額	88,373	70,382	372,276	42,506,494
	銘 柄 数 < 比 率 >	57	59	—	<94.8%>
(デンマーク)				千デンマーククローネ	
GENMAB A/S		53	282	78,572	1,366,367
小 計	株 数 ・ 金 額	53	282	78,572	1,366,367
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<3.0%>
合 計	株 数 ・ 金 額	88,426	70,665	—	43,872,861
	銘 柄 数 < 比 率 >	58	60	—	<97.9%>

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○投資信託財産の構成

(2021年11月18日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	43,872,861	90.8
コール・ローン等、その他	4,447,499	9.2
投資信託財産総額	48,320,360	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*当期末における外貨建純資産（47,640,421千円）の投資信託財産総額（48,320,360千円）に対する比率は98.6%です。

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=114.18円、1デンマーククローネ=17.39円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年11月18日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	51,422,013,155
コール・ローン等	4,016,604,623
株式(評価額)	43,872,861,615
未収入金	3,522,980,450
未収配当金	9,566,467
(B) 負債	6,605,643,000
未払金	3,326,142,598
未払解約金	3,279,500,000
未払利息	402
(C) 純資産総額(A－B)	44,816,370,155
元本	6,304,281,589
次期繰越損益金	38,512,088,566
(D) 受益権総口数	6,304,281,589口
1万口当たり基準価額(C/D)	71,089円

(注) 期首元本額は8,722,575,784円、期中追加設定元本額は1,161,111,286円、期中一部解約元本額は3,579,405,481円、1口当たり純資産額は7,1089円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額
 ・ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン Bコース 3,478,976,717円
 ・ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン Aコース 2,825,304,872円

○損益の状況 (2020年11月19日～2021年11月18日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	196,712,195
受取配当金	180,763,838
その他収益金	16,166,645
支払利息	△ 218,288
(B) 有価証券売買損益	4,565,743,863
売買益	14,262,931,279
売買損	△ 9,697,187,416
(C) 保管費用等	△ 9,561,432
(D) 当期損益金(A+B+C)	4,752,894,626
(E) 前期繰越損益金	48,618,136,745
(F) 追加信託差損益金	6,843,841,714
(G) 解約差損益金	△21,702,784,519
(H) 計(D+E+F+G)	38,512,088,566
次期繰越損益金(H)	38,512,088,566

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

該当事項はございません。